

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、政府がインフレ抑制のためレアル高を利用するとの思惑からレアル続伸となる展開でした。朝方は前日までの流れからレアル買い優勢の展開が続き、前日比レアル高の2.20台前半から始まりました。選挙前は政府が政策金利据え置きの圧力をかけると思われる中、レアル高によってインフレ圧力を抑えるとの思惑が台頭したためレアル堅調な地合いが続きました。その後も2.20を挟んで上下動しましたが前日レアル高値の2.21近辺へは戻らず終日レアル高値圏で推移し、結局2.20台前半で引けています。

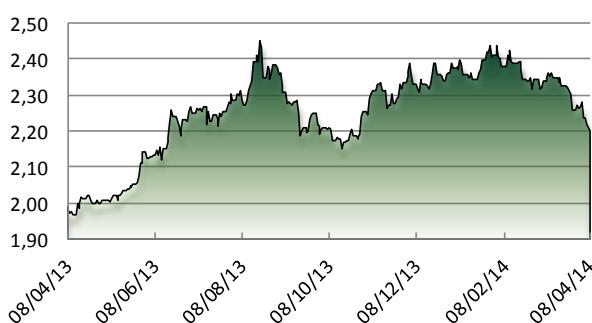
現在も大きな政治的影響力を誇る前大統領のルラ氏は、自身の後継者であるルセフ大統領の支持率低下を受けて「選挙戦のなかで経済成長を加速させる明確な計画を提示する必要がある」と述べました。市場が望んでいるのは、インフレ抑制のためという大義名分を掲げた介入主義は正や介入に頼らずに低インフレを実現する一貫性のある政策(政府支出減・貯蓄増・投資増)、構造改革(生産性向上のための複雑な重税是正、労働法改正等)、保護主義に依存せず国際競争に打ち勝つ通商政策等であり、ルセフ大統領就任以来の小手先の策ではもはや通用しないでしょう。ブラジルはそれらが伴えば再び間違いなく飛躍できる潜在性を持った国であり世界第7位のGDPを誇る大国ですから、市場の相応の期待に応えなければ選別の波にもまれるだけとなるでしょう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	4月7日	4月8日	前日比	3月7日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	46,46	46,24	-0,22	44,12	+2,12
USD / BRL Spot	BRL	2,2189	2,2016	-0,0173	2,3409	-0,1393
USD / JPY Spot	JPY	103,10	101,81	-1,29	103,28	-1,47
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	52.155	51.629	-526	46.244	+5.385
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	159,7	160,7	+1,0	169,0	-8,3
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	12,42	12,26	-0,16	12,75	-0,49
DI Future Jul15 (金利先物)	%	11,58	11,56	-0,02	11,68	-0,12
3 Months US Dollar Libor	%	0,229	0,227	-0,002	0,236	-0,009
CRB Index (国際商品指数)	Index	304,4	308,0	+3,6	307,2	+0,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

